

目的

【TSP太陽 仕事と家庭の両立支援推進行動計画】

社員が仕事と子育てを両立させることができ、すべての社員がその能力を十分に発揮できる環境にすることを目的として、次のように行動計画を策定します。

計画期間

2021年4月1日 ～ 2023年3月31日までの2年間

目標1．社内研修を行い、育児休暇を取得しやすい企業風土を醸成していく

- 2021年度
 - ・ 経営層をはじめ全社員に対し、育児休暇を積極的に取得させる事・取得する事に対する効果・価値を浸透させる。
 - ・ 専門の講師を招き、研修の機会を設ける。（年2回以上）
- 2022年度
 - ・ 経営層をはじめ全社員に対し、育児休暇を積極的に取得させる事・取得する事に対する効果・価値を浸透させる。
 - ・ 社内研修の機会を設ける。（年2回以上）

目標2．残業時間の削減を目的として、働き方の多様化を図る

- 2021年度
 - ・ テレワーク、在宅勤務の推進と勤務シフトの細分化を図り、業務に則した働き方の導入。
- 2022年度
 - ・ フレックスタイム制の導入の検討、トライアル運用の実施。

以上